

時向は何れと午後六時やうだ。有明八日午系八時より自動車三台に合軍し、籠城團を討向。激戦することになった。  
 ▲昨夜神田佛敎會館で市選争議応援、日共争議批判の演説会が開催された。聴衆は争議團勝利の存めに急激の如く拍手を送り熱狂的であつた。  
 ▲電車三ノ輪。異状なく首脳部の完全な命令下に元氣横溢。  
 ▲軌工部。變りなし。たうたき激と各義城團に送つた。  
 △激!

一ヶ月義城の指令は出たぞ! 東文勝つか? 山下勝つか?  
 ガツナリと四つと組んだ具事を相權だ!  
 東文は 東文純對支持だ。  
 頑強は 一ヶ月で、二ヶ月で、

▲自動車新谷所。愈々我等のゼネストは完全だ。我が新谷支部は完全に東文の揮ける新谷支部と云ふてと過言ではないと思ふ。  
 紙様の連絡は完全に取れ。指令、外一日八田の情報を送る為め、争議團意氣昇天! 設備に於ては高砂新谷の応援を得て、燃料不足の如きは無料。水道タンク、八ヶ所に設置。食料は前未消費組合、車輪。応援基金百圓を突破。資金は四千圓あり。二十日間は大丈夫だ。  
 ▲城西地区。三ノ下や新谷で強制捕縛をうけて居る。首脳部断してしまふ。有明に絶対信頼し、愈々斗争する。反動市長局長を叩き出せ!  
 ▲電車線争議。我が首脳部は徹底本部を支持し水も砕き、死を以て最後の一人となる。我が支部は一糸乱れず、徹首に奮闘せよ、鬼黨の山下放逐せよ。此れは斗争継続を全員決意す!

別記(三)

注意事項

八月七日

東文争議首脳部

持久戦以外には勝算がない。断乎一ヶ月義城と実践するものとす。その勝利は期し得らるるのや、レダシ乍ら斯る長期に亘る斗争の過程に於ては高クテマシ新聞の談話等々から稍々とする。陣営が不統一に於つたりする危険性がある。此の兵持に注意し、より一貫結束し、首脳部の指令に最守マリス。

一尚又其の過程に於ては勝意をくため計らざらざらドクと踏んちと往々にしてある。故に若し敵軍にたきとが其れは首脳部に進言するより支部に於て実行したき事等ある場合は首脳部の許可を受けながら実行する。格さルカハはさらぬ。

一家族トビラ配布について  
 電氣高がほ事負家族トナオどがしレの手紙を配つて搦手ウら泣落し戦術を用ひマレの強固な罷事團を切崩さムとしてゐるのでちルト對し本部は早運家族の皆称ト配るビラを印刷し今夕各地にへ送る事トシ左ウら此旨を徹底する杯